

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人アットマークリアスNPOサポートセンター

I. 事業

【助成及び委託事業】

1. 東日本大震災被災3県の沿岸NPO支援組織のネットワーク化

助成元：タケダ・いのちとくらし再生プログラム第3期自主・連携事業（タケダ薬品×日本NPOセンター）

実施期間：令和2年4月～令和3年3月（令和3年6月末まで期間延長）

(1) 事業概要

被災地の住民への支援の持続可能性を高めるためにも、NPOを対象にサポートする仕組みの充実と、NPO支援組織自体の強化が必要である。また同じような被害を受けた地域間の連携を促進することにより、支援活動のあり方の研修や経験交流を通じて、相互連携の機会が生まれ、新たな価値創出のつながると考える。

本申請事業では、県域、市町村域を超えた支援組織のネットワーク化を行うことで、より質の高いNPO支援が継続し、地域復興の支え手となる事を目的に実施する。

(2) 事業内容

① 勉強会の開催【対象：業務担当スタッフ】

支援組織の事業、運営に関わるスキルを高める、知識を深める（経営責任者の参加も可能）

- ▶ NPO支援における基本スキルの向上研修
- ▶ NPOの運営についての基礎と応用研修
- ▶ NPOの各分野に関する研修等

※手法については座学にとどまらず、外部研修や視察など現場を離れての研修や参加組織間の現場視察なども検討する。

② リンクアップ会議の開催【対象：代表・事務局長（経営責任者）】

支援組織の経営のあり方やビジョン、NPOを取り巻く全国的な環境整備等について議論

- ▶ 各地のNPOの現状や課題についての情報交換と解決策の検討
- ▶ NPOに関するトピックに対する学習と対応の検討
- ▶ 震災復興に関わる課題やNPOを取り巻く課題についての提言を行う。

※日本NPOセンターが実施の「CEO会議」等の事業にも積極的に参加を検討する。

③ 視察研修【対象：代表・事務局長（経営責任者）】

全国に目を向けNPO支援の様々な方法や考え方について実際に足を運んで学び、知見の交換を行う。

④ 復興NPOフォーラムの開催【対象：NPO、行政、企業】

対象のエリアで活動するNPO等を対象としたフォーラムを開催。経験交流、事例報告、トピックなどを通じて、学習すると共に連携を生み出す機会として開催。また、本企画はNPO支援組織による実践の場とするために、実行委員会を設置して開催する。

毎年実施することにより、エリアの拡大はもとより、その内容や質の向上、参加者数の拡大などを実現する。

(3) 実施内容

① 勉強会

支援組織のスタッフを対象に業務の実践に活かせる研修を実施（年2回）

➤ 第5回勉強会（※昨年度から継続）

開催日時：2020年6月25日（木）14:00～17:00

会場：仙台市市民活動サポートセンターセミナールーム（宮城県仙台市）

内容：NPOで働くということ

ネットナビ：南相馬市市民活動サポートセンター 天野 淳子 氏

気仙沼まちづくり支援センター 塚本 卓 氏

@リアスNPOサポートセンター 横澤 京子

参加団体：11団体／21名（事務局含まない）

➤ 第6回勉強会

開催日時：2020年9月16日（水）14:00～17:00

会場：岩手県民活動交流センターアイーナ8階817室

内容：企画立案のプロセスを学ぶ ～NPOの視点・ポイントは何か～

講師：特定非営利活動法人おおふなと市民活動センター 理事長 木下 雄太 氏

コーディネーター：一般社団法人気仙沼まちづくり支援センター 代表理事 塚本 卓 氏

参加団体：7団体／19名（事務局含まない）

② リンクアップ会議の開催

支援組織の経営責任者（CEO）を対象に組織経営のあり方をはじめ、全国のNPOを取り巻く環境の整備等についての検討会議を実施（年5回）

➤ 第9回リンクアップ会議（※昨年度から引き続き）

開催日時：2020年6月26日（火）13:30～18:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター 研修室（宮城県仙台市）

内容：緊急時に求められる支援センター／中間支援組織の役割とネットワークの意味

参加団体：14団体／15名（オンライン参加含む）（事務局は含まない）

➤ 第10回リンクアップ会議

開催日時：2020年9月17日（木）13:00～16:30

会場：福島市市民活動サポートセンター会議室A

内容：NPOと行政の連携の考え方・あり方

参加団体：10団体／10名（オンライン参加含む）（事務局は含まない）

➤ 第11回リンクアップ会議

内容：震災から10年のふりかえりと今後のNPOサポートリンクについて

【1日目】

開催日時：2021年3月17日（水）13:00～17:00

会場：マリオス18階 185会議室

参加者：5団体／5名（事務局は含まない）

【2日目】

開催日時：2021年3月18日（木）10:00～12:00

会場：いわて県民情報交流センターアイーナ 会議室 805・806

参加者：8団体／8名（事務局は含まない）

③ とうほく NPO フォーラム in 南相馬 2020 実行委員会の開催

NPO サポートリンクメンバーが中心となり実行委員会を立ち上げ、対象のエリアで活動する NPO 等を対象としたフォーラム開催に向けて実行委員会を実施。

- ▶ 年 8 回（オンライン会議含む）

④ 幹事会の開催

NPO サポートリンクの円滑な運営のために会員から幹事団体を募り、定期的に企画等についての協議を行う幹事団体会議を実施。

- ▶ 年 5 回（オンライン会議含む）

⑤ 事務局会議の実施

- ▶ 本事業を円滑に実施するため定期的に開催。
年 7 回（オンライン会議含む）

2. 若者 TECH プロジェクト

委 託 元：認定特定非営利活動法人育て上げネット

実施期間：令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

(1) 事業概要

「すべての若者支援現場に、ICT を学び、ICT 学習を通じて成長する機会をつくり、若者の成長可能性と雇用可能性を最大化する」ことをめざして、日本マイクロソフト株式会社と若者支援に取り組む NPO が協働し、若者支援現場で活用できる ICT 学習のカリキュラムを「開発」し、「検証・ブラッシュアップ」し、「普及」する取り組みです。2010 ～ 2017 年度に、同じく日本マイクロソフトと全国の若者支援 NPO 等が協働して取り組んできた「若者 UP プロジェクト」（Word・Excel・PowerPoint 等、Office 系アプリを中心とした IT スキル研修の実施）によるネットワークと知見を土台として、より時代のニーズにマッチしたものとして発展したプロジェクトとなります。

(2) 事業内容

- ① 様々な若者支援現場に導入しやすいコース（カリキュラム・教材・講師用ガイド）の開発
- ② 開発したカリキュラム等の若者支援現場での実践検証とブラッシュアップ
- ③ 効果検証とブラッシュアップされたカリキュラムと教材の普及

(3) 実施体制

- ▶ プロジェクトオーナー
日本マイクロソフト株式会社
- ▶ 事務局
認定 NPO 法人育て上げネット（事務局&コア団体）
- ▶ サポートオフィス
NPO 法人@リアス NPO サポートセンター（事務局&サポートオフィス）

実施内容

- ① マインクラフト活用したプログラムの体験会実施。
 - ▶ オンラインでの体験会に伴う環境設定
 - ▶ オンライン開催に向けた講師育成を実施
- ② 伴走支援。
 - ▶ 青森県（1 団体）・福島県（1 団体）・千葉県（1 団体）・愛知県（1 団体）

③ 事務局として

- ▶ プロジェクト実施に伴う全体に関わる作業。

3. 被災者支援コーディネート事業

委託元：特定非営利活動法人いわて連携復興センター

実施期間：令和2年4月～令和3年3月

(1) 事業概要

東日本大震災に伴う避難生活の長期化や、災害公営住宅等への移転など、被災者を取り巻く生活環境が変化する中で、被災者が安定的な日常生活を営むことができるように、被災者の円滑な生活再建の支援、心のケア、生きがいつくりによる「心の復興」やコミュニティ形成の促進等、各地域の復興の進展に伴う課題に対応した支援活動を総合的に支援することを目指す。

(2) 事業内容

- ① 被災地域の現状・課題、個別の支援ニーズ等の把握及び整理
- ② 被災地域の課題や個別の支援ニーズに対して、多様な活動主体による支援策の実施のためのコーディネートの実施（ニーズとリソースのマッチング）
- ③ 1つの市町村内や市町村の区域を越えた、行政とNPO及び企業等の多様な活動主体間の連携、協働体制の構築
- ④ 各地域の課題や取組の分析及び被災地域全体への波及

(3) 実施内容

- ① 釜石地域のNPO等を訪問し、活動の中から被災地域の現状・課題を把握し、課題シートに整理し、いわて連携復興センターに報告した。
- ② 被災地の課題や個別の支援ニーズに対し、いわて連携復興センターの地域コーディネーターと連携し支援策を実施した。
- ③ 陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市の各地域の調整員といわて連携復興センターの地域コーディネーターによる活動報告及び課題やニーズの共有を行った。
(月1回計12回)
- ④ いわて連携復興センターの事業に係るスタッフ及び地域調整を対象とした勉強会に参加。
(計2回)

4. NPOのためのICT支援プロジェクト

助成元：ファーウェイ東日本大震災IT支援プロジェクト

(ファーウェイ・ジャパン×日本NPOセンター)

実施期間：令和3年2月～令和3年12月

(1) 事業概要

東日本大震災被災地域において今後も重要な役割を担うNPO等の事業基盤や経営基盤を強化し、課題解決のための事業を円滑に進めるためにICTツールの導入・活用をサポートするための事業を展開する。その内容については、・組織内におけるICT活用・事業実行時のICT活用・情報発信受信ノウハウの3分野を想定しており、セミナー・勉強会の開催、コンサルティングを含む伴走支援、オンラインイベントの開催サポートなどを行います。

(2) 事業内容

- ① NPO向けのICT活用セミナー
- ② NPO向けのICT活用コンサルティング

- ③ オンラインツール活用に関する情報発信
- ④ オンラインセミナー・WEB 会議開催支援

(3) 実施内容

- ① 本事業にドナー、日本 NPO センター、助成金採択団体によるキックオフミーティングに参加。
開催日時：2021 年 2 月 25 日 10:00-12:00
- ② 事業に伴う協力団体（おおふなと市民活動センター、陸前高田まちづくり協働センター）と事業内容について検討ミーティングを実施。
開催日時：2021 年 3 月 23 日 13:30-16:30

5. 東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業

助成元：アーツカウンシル東京（東京都歴史文化財団）

実施期間：令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

(1) 事業概要

未曾有の大震災の影響により、崩壊や再生を余儀なくされる被災地の地域コミュニティへ芸術文化による復興支援を行う。本プログラムは、復興における地域間の連携を生み出す契機として、複数地域の現地受け入れチームとともにアートプログラムを実施するものである。

(2) 実施内容

① こども創作教室「ぐるぐるミックス」 in かまいしこども園

2020 年

7 月 28 日 13:30～14:30 ぐるぐるの会①

8 月 18 日 ぱんだ組 プチぐるの実施

8 月 21 日 うさぎ組 プチぐるの実施

9 月 18 日 ぞう組 プチぐるの実施

11 月 13 日 ひよこ組 プチぐるの実施

11 月 18 日 きりん組 プチぐるの実施

11 月 25 日 りす組 プチぐるの実施

12 月 4 日 13:00～15:00 ぐるぐるの会②

2021 年

2 月 24 日 13:30～14:30 リモート版ぐるぐるミックス①

2 月 25 日 13:30～14:30 リモート版ぐるぐるミックス②

2 月 26 日 9:30～11:00 リモート版ぐるぐるミックス③

② とうほくのこよみのよぶね

本年度事業については、コロナウィルスが蔓延している状況のため日比野克彦氏は、東京からリモート参加とした。また、告知については限定的に行い実施した。

2021 年

3 月 10 日 釜石 PIT で本体の和紙張りとし組み立てを行った。

3 月 11 日 根浜海岸・宝来館前付近の海岸に「とうほくのこよみのよぶね」を浮かべ約 1 時間程度展示して 10 年前に思いを寄せた。

6. 生活再建移行期被災者支援連絡員事業

委託元：釜石市

実施期間：令和2年4月～令和3年3月

(1) 災害復興公営住宅巡回訪問

支援連絡員が災害復興公営住宅を週2回巡回し、住民の在宅・不在確認（安否確認）、
 普段との違いが無いか、設備等各種破損等が無いか確認した。

▶ 復興公営住宅巡回回数 64,573回

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 釜石 | 2,394回 | 2,394回 | 2,419回 | 2,603回 | 2,371回 | 2,366回 | 2,492回 | 2,335回 | 2,320回 | 2,303回 | 2,200回 | 2,404回 | 28,601回 |
| 平田 | 427回 | 439回 | 437回 | 437回 | 501回 | 426回 | 424回 | 422回 | 416回 | 411回 | 420回 | 430回 | 5,190回 |
| 小佐野 | 87回 | 91回 | 98回 | 98回 | 93回 | 98回 | 89回 | 102回 | 121回 | 97回 | 79回 | 104回 | 1,157回 |
| 中妻 | 873回 | 896回 | 919回 | 938回 | 888回 | 884回 | 879回 | 847回 | 972回 | 817回 | 666回 | 810回 | 10,389回 |
| 鶴住居 | 1,261回 | 1,446回 | 1,271回 | 1,268回 | 1,263回 | 1,258回 | 1,353回 | 1,249回 | 1,245回 | 1,247回 | 1,166回 | 1,336回 | 15,363回 |
| 唐丹 | 331回 | 338回 | 321回 | 314回 | 378回 | 312回 | 314回 | 321回 | 323回 | 308回 | 310回 | 303回 | 3,873回 |
| 総計 | 5,373回 | 5,604回 | 5,465回 | 5,658回 | 5,494回 | 5,344回 | 5,551回 | 5,276回 | 5,397回 | 5,183回 | 4,841回 | 5,387回 | 64,573回 |

(2) 住民からの相談受付

▶ 復興公営住宅に居住する住民から各種相談を受け付け関係各所に繋ぎ、解決を図った。

50件

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 釜石 | 6件 | 0件 | 1件 | 1件 | 0件 | 3件 | 1件 | 3件 | 2件 | 3件 | 0件 | 4件 | 24件 |
| 平田 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 小佐野 | 0件 | 0件 | 1件 | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0件 | 3件 |
| 中妻 | 2件 | 0件 | 1件 | 3件 | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0件 | 2件 | 1件 | 0件 | 10件 |
| 鶴住居 | 0件 | 1件 | 1件 | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | 1件 | 1件 | 1件 | 0件 | 2件 | 8件 |
| 唐丹 | 1件 | 1件 | 0件 | 0件 | 1件 | 0件 | 1件 | 1件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 5件 |
| 総計 | 9件 | 2件 | 4件 | 4件 | 1件 | 3件 | 4件 | 6件 | 3件 | 6件 | 2件 | 6件 | 50件 |

7. 土砂災害防止法基礎調査（住民意識調査）委託事業

委託元：岩手県沿岸広域振興局

実施期間：令和2年12月～令和3年4月

新型コロナウイルスの影響で住民説明会は実施しなかったが、郵送による意識調査の業務を補助し、業務等についての提言を行った。

【自主事業】

1. 熊本地震被災地支援事業

実施期間：令和2年4月～令和3年3月

(1) 事業概要

当法人が行ってきた ICT を活用した被災地支援活動のノウハウの提供と、被災者支援活動を実施する団体間の情報共有体制の構築を支援する。

(2) 実施内容

① 現地訪問による支援・視察

▶ 現地訪問し被災地における支援活動のサポートを行った。

・KVOAD 2020年11月24日～27日

▶ 令和2年7月豪雨の被災地視察

・球磨村・人吉市・八代市・多良木町等

災害ボランティアセンター等を訪問し、現地ヒアリングを行った

② 火の国会議参加 WEB 会議（毎週火曜日開催）

▶ くまもと災害ボランティアネットワーク（KVOAD）が主催する情報共有、課題検討会議に参加した。

・熊本地震・支援団体火の国会議

くまもと災害ボランティア団体ネットワーク（KVOAD）では、平成 28 年熊本地震の発災当初から、支援団体や地域団体などの情報共有や課題解決を主な目的とした会議。

・令和 2 年 7 月豪雨版 火の国会議

熊本地震・支援団体火の国会議に加え、令和 2 年 7 月豪雨災害に伴う支援団体や地域団体などの情報共有や課題解決を主な目的とした会議

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当初想定した計画よりも大幅に事業が縮小となった。次年度以降はこの反省を活かし多様な手法を検討しつつ《被災地経験と支援》についてのさらなるノウハウ移転を目指す。

2. NPO 支援センター事業

実施期間：平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

(1) 釜石地域で活動する NPO 等を訪問し団体活動の状況を把握及び相談対応を行った。(随時)

▶ のべ 20 団体

※被災者支援コーディネート事業と合わせて実施。

(2) 助成金情報や講座、イベント情報等をホームページ・Facebook・メール等を活用し情報発信を行った。(随時)

▶ メール：69 件

▶ ホームページ・Facebook：31 件

(3) 釜石地域で活動する NPO や行政などの情報共有や活動に必要なスキルアップを目的としに釜石地域まちづくり連絡会議の開催（月 1 回第 2 木曜日）

▶ 6 回開催（新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により中止 6 回）

3. @リアス NPO サポートセンター・おおふなと市民活動センター・陸前高田まちづくり協働センター 3 団体連携事業（i-ランチ）

実施期間：令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動

▶ 釜石市・大船渡市・陸前高田市を中心とした岩手県域の NPO 法人を対象とした新型コロナウイルス感染症対応に関する影響について緊急アンケートの実施。

1 回目・・・4 月 1 日～15 日実施

https://rias-iwate.net/covid-19_result/

▶ アンケート結果を基に要望書を作成し岩手県知事に提出。

新型コロナウイルスの影響による NPO 及び多様な市民活動の存続危機に対する支援措置に関する要望書

[http://rias-iwate.net/covid-](http://rias-iwate.net/covid-19_request/?fbclid=IwAR3csAGrCkVhxTs8kBS6Fw_PG2LHjwHHI0LRsyq66na--VgrcSgK6Wm8Bo)

[19_request/?fbclid=IwAR3csAGrCkVhxTs8kBS6Fw_PG2LHjwHHI0LRsyq66na--VgrcSgK6Wm8Bo](http://rias-iwate.net/covid-19_request/?fbclid=IwAR3csAGrCkVhxTs8kBS6Fw_PG2LHjwHHI0LRsyq66na--VgrcSgK6Wm8Bo)

▶ NPO 法人活動状況を把握するため 2 回目のアンケートを実施。

2回目・・・6月20日～7月10日実施

https://rias-iwate.net/covid-19_result_02/

(2) NPOのためのオンライン活用セミナー開催及び伴走支援

(NPO活動交流センターより協力依頼)

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動の休止する NPO 法人が多かったことからオンラインツールの活用できる様釜石市、大船渡市、陸前高田市の NPO 法人を対象にセミナーの実施及び伴走支援を行った。

・1回目

開催日：2020年12月09日 13:30-15:30

会場：メイン会場：おおふなぼーと（大船渡市防災観光交流センター）
釜石サテライト：みんなの家

内容：初級編（オンラインツールの種類・WEB会議ツール・必要な機材など）

講師：@リアス NPO サポートセンター 代表事理 鹿野 順一

・2回目

開催日：2020年12月15日 13:30-15:30

会場：陸前高田市コミュニティホール

内容：初級編（オンラインツールの種類・WEB会議ツール・必要な機材など）

講師：@リアス NPO サポートセンター 代表事理 鹿野 順一

・3回目

開催日：2021年1月13日（水）13:30-15:30

会場：メイン会場：おおふなぼーと（大船渡市防災観光交流センター）
釜石サテライト：みんなの家

陸前高田サテライト：陸前高田まちづくり協働センター

内容：中級編（オンライン会議の準備と基礎知識・オンライン会議で気を付けるポイント・オンライン会議の進め方・お作法）

講師：@リアス NPO サポートセンター 代表事理 鹿野 順一

・4回目

開催日：2021年1月20日（水）13:30-5:30

会場：みんなの家

内容：上級編（組織内活用について・オンラインを活用したセミナー開催について・情報発信について）

講師：@リアス NPO サポートセンター 代表事理 鹿野 順一

- ▶ 団体伴走支援・・・2団体（釜石市内 NPO 法人）

II 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | 実施 日時 | 実施 場所 | 従事者 の人数 | 受益対象者 の範囲及び 人数 | 事業費 の金額 (千円) |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|------------------------|----------|------------|----------------------------------|--------------------|
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | 東日本大震災被災3県の 沿岸NPO支援組織のネ ットワーク化 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | 6,903 |
| 地域を活性化させるため の人材(起業家)の育 成、支援に関する事業 | 若者TECHプロジェクト | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | 2,588 |
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | 被災者支援コーディネー ト事業 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | 172 |
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | NPOのためのICT支援プ ロジェクト | 令和3年2月 ～令和3年12 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | - |
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | 東京都による芸術文化を 活用した被災地支援事業 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 釜石市内の住 民等 | 3,210 |
| 行政団体・市民団体等の 業務受託に関する事業 | 生活再建移行期被災者支 援連絡員事業 | 平成2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 9人 | 市内仮設住宅 団地及び復興 公営住宅の住 民等 | 31,476 |
| まちづくりの調査研究事 業に関する事業 | 土砂災害防止法基礎調査 (住民意識調査)事業 | 令和2年12 月～令和3年 4月 | 釜石市 内 | 3人 | 釜石市内の住 民等 | 3,267 |
| まちづくりの調査研究事 業に関する事業 | 熊本地震被災地支援事業 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 1人 | 市内仮設住宅 団地及び復興 公営住宅の住 民等 | 5,397 |
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | @リアスNPOサポートセ ンター・おおふなと市民活 動センター・陸前高田まち づくり協働センター3団 体連携事業 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | 507 |
| 住民の地域社会に対する NPO活動の支援に関する事業 | NPO支援センター事業 | 令和2年4月 ～令和3年3 月 | 釜石市 内 | 2人 | 市内NPO団 体等 | - |
| | | | | | 事業費合計 | 53,520 |

2. その他の事業

実施しなかった。